

“まちづくり”たより

発行：豊西まちづくりの会

豊西まちづくりの会事務局

[月・火・木 9:00~15:00 開設]

〒515-0505 伊勢市西豊浜町 45-1

TEL/FAX: 0596-63-6780

Eメール: toyonisi@sky.plala.or.jp

URL <http://toyonisi.net/>

避難所運営訓練（HUG）を実施！

～津波避難訓練実行委員会が開催～

昨年 11 月 19 日（日）市防災センターで実施しました。実行委員会（自治振興委員会と防災委員会のメンバー）20 余名が参加し、避難所運営について学びました。豊西版の HUG カードを作りましたので、今後、大いに活用をしていきます。



おらが豊西の歴史散歩6



担当

森内法昭



旧役場前での戦捷祝賀行事と鬼瓦

大正二年に西条から小川区に移転した旧役場での戦中行事である。ここで銃後奉公会が戦勝祝賀行事を執り行っている。海軍旭日旗が常夜灯前に掲揚されているところから、昭和17年シンガポール陥落祝賀行事であろう。このセピア色の史料は、地域住民の平和・非戦を願う教材として後世まで残してこそ存在価値がある。戦争を風化させないためにも豊西の大切な一品である。

「豊」の鬼瓦はこの旧役場の両側に使用されていたものである。豊西尋常高等小学校労務室が移築された、外城田川沿い旧公会場の片隅に今でも大切に保管されている。

豊浜村青年団小川支団旗と行李

豊西近代青年の組織は、明治の豊浜村青年會を母体とし、近世若者組（若社）を前身とした沿革をもっている。戦後になって青年會から男女合併の団として出発した。写真は豊浜村を本部とした支団小川青年団旗である。団旗が残されているのは小川区だけである。竹行李箱は一般書類入れだが、書庫箱や団旗保存用としても使用されていた。蓋裏には「大日本帝国」と記され戦時色が窺われ、興味深い豊西の文化財である。

中央稲穂のデザインは、明野原に生まれ育てられてきた青年会の農村魂がみられる。式典だけでなく対外交渉にも掲揚され、若者を鼓舞するに十分な役割を果たした。



第4回

クリスマス会の開催



中西教育文化委員長あいさつ



12月17日(日)寒い日でしたが、200余名で体育館内はポカポカでした。



レクダンスの発表



幼児は別メニュー

皇大レク部のハンドベル

まちづくり農園の収穫祭

11月5日(日)利用者と農園スタッフの交流を兼ねて実施しました。ご家族も参加され、楽しいひと時を過ごしました。



さつまいも掘り



みんなでおいごり作り



農園スタッフが焼きそば作り

お知らせコーナー



10月にCATVの取材がありました。

《事務局から》

HPのアドレスが変更になりました。

(旧) <http://toyonisi.com/>

(新) <http://toyonisi.net/>

子ども見守り隊員

募集

・現在14名で活動中です。
・毎週水曜日の午後2時半から3時半まで各地区に分かれて、子どもの見守りを行っています。
・いつからでも結構ですので、事務局までご連絡下さい。

次年度の代議員

募集

当会の企画・活動に参加して頂く代議員を5名募集しています。任期は1年です。
豊西地区住民で、20歳以上の方。
事務局へ、3月末までにご連絡下さい。

サークル会員募集...卓球・レクダンス・健康体操・郷土史研究会